

研究課題名	高齢者急性心筋梗塞の予後調査
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 循環器科 氏名 山口 徹雄
研究期間	平成 26 年 11 月 ～ 平成 27 年 12 月
研究の意義・目的	近年高齢化に伴い、急性心筋梗塞を発症された患者様における、特に85歳以上の超高齢者の割合が増加しています。旧来は高齢であるというだけで緊急手術や蘇生行為などの侵襲的治療がためられてきた現状がありますが、超高齢化社会を迎え、侵襲的治療を行った場合の予後について検討が必要であると考えられます。本研究を通じて高齢急性心筋梗塞患者様の特殊性や侵襲的治療に効果があったのか、不利益はなかったのか、またどのような方には侵襲的治療を積極的に行うべきなのかなどを検証したいと考えています。
研究の方法 (対象期間含む)	2009年1月から2013年6月までに当院に急性心筋梗塞の病名で緊急入院され、冠動脈カテーテル治療を施行された患者様が対象です。 年齢・性別・病名・血液検査データ・生理検査データ・治療内容・予後についてカルテより後ろ向きに調査します。
個人情報の取扱い	外部持ち出し禁の院内使用コンピューターに登録します。個人情報はずべて匿名化し、個人が特定されないよう格別に配慮します。 データは集積されますが、個別データが公表されることはなく、また個人が特定されることはありません。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 山口 徹雄 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525